

令和8年度 企画展1 弘前藩の刀剣

出品目録

令和8年4月3日[金]～5月31日[日]

No.	指定	名称	作者等	成立年代等	備考	所蔵
1		津轻信政着用具足・複製			原資料は県重宝・高照神社蔵	高岡の森弘前藩歴史館
2		津轻信政像・複製	新井常徳筆		原資料は高照神社蔵	高岡の森弘前藩歴史館
3	市	高岡御宮一貫	斎藤規房著	天保4年(1833)	市指定有形文化財「高照神社収蔵古文書類」のうち、斎藤規房奉納	高照神社蔵・当館寄託
4		高照宮御遺鑑	渡部利容著			高照神社蔵・当館寄託
5		武教全書	山鹿素行著 貴田元辰写	明暦2年(1656)著 延宝5年(1677)写	貴田稲城奉納	高岡の森弘前藩歴史館
6	市	信政公葬送図絵巻	今井玉慶筆	天保4年(1833)	斎藤規房奉納	高照神社蔵・当館寄託
7		紺系威具足			具足櫃が伴う	高岡の森弘前藩歴史館
8	県	刀 銘 春國	春國		森岡信元所用、森岡守衛奉納	高照神社蔵・当館寄託
9	国	太刀 銘 友成作	友成		津輕為信が豊臣秀吉から拝領と伝わる、津輕承昭奉納	高照神社蔵・当館寄託
10	国	太刀 銘 真守	真守		津轻信政所用、津輕信寿奉納	高照神社蔵・当館寄託
11	市	刀 銘 獅吼	大道寺為久		大道寺繁禎奉納	高照神社蔵・当館寄託
12		刀 銘 仙台住藤原國包	藤原國包			高岡の森弘前藩歴史館
13		刀 無銘	伝月山		内藤吉郎太奉納	高照神社蔵・当館寄託
14		刀 備部長船住祐定	祐定	天正12年(1584)	光保貴蔵奉納	高照神社蔵・当館寄託
15	県	刀 銘 濱部眠龍子壽實	濱部眠龍子壽實	文政元年(1818)	添田均奉納	高照神社蔵・当館寄託
16	県	刀 無銘			津輕為信慰め打ち、附打刀拵、小友千賀之助奉納	高照神社蔵・当館寄託
17		脇差 銘 播磨守藤原忠國	藤原忠國		津輕信義から家相拝領、山田誠奉納	高照神社蔵・当館寄託
18	県	薙刀 銘 相模守藤原國吉	藤原國吉		津轻信政所用、津輕清温奉納	高照神社蔵・当館寄託
19	市	薙刀 銘 陸奥大掾橘盛宗	橘盛宗		信政妹米姫が輿入れ時に持参、棟方瀧根奉納	高照神社蔵・当館寄託
20	市	短刀 銘 吉光	吉光		信政妹千代姫が輿入れ時に持参、堀孝蔵奉納	高照神社蔵・当館寄託
21		刀 銘 奉津輕侯之命近江守継平造之	継平	宝暦7年(1757)	津輕信寧の命により作刀	高岡の森弘前藩歴史館
22	市	刀 朱銘 延寿國時 弘前臣笠原八郎兵衛皆当	延寿國時		笠原八郎兵衛皆当所用	弘前市立博物館
23		御下向之節御道中臨時一件取調帳	笠原八郎兵衛皆当著			弘前市立博物館
24		刀 銘 備前國住景光	景光		赤石愛太郎所用	弘前市立博物館
25		瓦版(赤石愛太郎仇討)		嘉永7年(1854)		弘前市立博物館
26		仇討一件	内藤槐村著			弘前市立弘前図書館
27		脇差 銘 文化壬申夏五月 津輕治行紀正賀	紀正賀	文化9年(1812)	藩医渋江允成(抽斎父)のため作刀	弘前市立博物館
28		渋江道純医学館講書出精二付 御扶持方被下候御書付	阿部伊勢守(正弘)筆	安政元年(1854)	津輕順承宛	弘前市立弘前図書館
29	市	刀 銘 陸奥大掾橘盛宗	橘盛宗			高岡の森弘前藩歴史館
30	市	脇差 銘 相模守来國吉	来國吉			高照神社蔵・当館寄託
31	県	短刀 銘(朱銘 梵字) 奥州津輕住國廣	國廣			高岡の森弘前藩歴史館
32	市	刀 銘 奥州弘前住助宗	助宗		生駒如保奉納	高照神社蔵・当館寄託
33		脇差 銘 津輕弘前住紀正賀	紀正賀	文化15年(1818)		高岡の森弘前藩歴史館
34		刀 銘 弘前住貞賀	貞賀			高岡の森弘前藩歴史館
35		短刀 銘 弘前住紀倫賀	紀倫賀	明治3年(1870)		高岡の森弘前藩歴史館
36	市	平三角槍 無銘			田中太郎五郎所用、田中門八郎奉納、槍柄・槍鞘と組み合わせ	高照神社蔵・当館寄託
37		刀 無銘	伝越前包則		田中家伝来	高岡の森弘前藩歴史館
38		津輕一統志	津輕(喜多村)校尉 政方ほか編	享保16年(1731)成立 安永5年(1776)写	巻4(比山勢龍乳井茶臼館説の項)	弘前市立弘前図書館

* 国:重要文化財、県:青森県の県重宝、市:弘前市の市指定有形文化財